



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 12

No. 2756

2021-2022年度国際ロータリーテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー
会長 シェカール・メータ

2021-2022年度RI第2500地区テーマ

ガバナー 漆崎 隆

ロータリーの素晴らしさを広めましょう

RI HP <https://www.rotary.org/ja>2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2021-2022年度士別ロータリースローガン
笑顔と奉仕で明るい豊かな地域へ



道の駅 羊のまち 侍・しべつ

- 会長／泉谷 勇 ■ 副会長／近藤 峯世
 - 幹事／菊地 仁
 - 例会場／士別グランドホテル
 - 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
 - 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2842回例会 2021年11月15日(月) 普通例会

前回(11月8日)の記録 ・ 普通例会

- ・ 司 会 宮崎隆雄 会場監督
- ・ 斉 唱 我等の生業
- ・ 本日の出席 会員41名 出席者33名 出席率80.49%
- ・ 本日の欠席 加藤 博、鈴木 勉、田中道也、深尾幸夫、藤吉敏博、前田孝幸、水田孝志、
- ・ メークアップ
- ・ ビジター
- ・ ゲスト ●誕生祝い＝山下貴弘
- ・ ニコニコBOX

累計 122,000円

例会予定

■11月例会【ロータリー財団月間】

- 11月1日(月) 例会・理事会
- 11月8日(月) 例会
- 11月15日(月) 例会
- 11月22日(月) 特別休会
- 11月29日(月) 夜間例会

■12月例会【家族月間】

- 12月6日(月) 例会・年次総会・理事会
- 12月13日(月) 夜間例会・ファミリーパーティー
- 12月20日(月) 例会
- 12月27日(月) 特別休会

■会務報告

■泉谷 勇会長

●本日は初めに正会委員推薦書が2名ほど理事会で審議承認致しましたのでご紹介いたします、一人目は中山義隆さんです。株式会社 田舎宿 代表取締役です。次に2人目が法邑和浩さんです。士別市副市長です。士別ロータリークラブ細則 第13条第5節に書いております。入会を賛同しない場合は本日より7日以内に書面にて異議申し立てを理事会に提出してください。異議申し立てがない場合入会となります。今後も新入会員を増やしていきたいと考えておりますのでご紹介ください。どうぞよろしくお願いいたします。

●さて先週お話ししました財団の話の続きでございますが本日は概要をお話ししたいと思います。ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」構成する法人会員は国際ロータリーだけです。また財団の法人設立定款と細則によって「慈善的。教育的目的のためのみ運営する」ものと定めておりRI会長含むロータリー財団管理委員と事務総長によって運営されております。

また財団管理委員会は2007年6月ロータリー財団の使命を「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、慈善、平和を達成できるようにすること」と定め2011年9月に「ロータリー財団は寄付を受け、ロータリークラブや地区を通じて実施される人道的・教育関係の活動に資金を分配する非営利団体である」と定義いたしました。

ロータリー財団の標語はみなさんもよくご存知の「世界で良いことをしよう」です。実質現在の一大プログラムになりましたが1978年補助金のプロジェクト第1号としてフィリピンの600万人の子供達にポリオ予防接種を実施いたしました。それが1985年に全世界でポリオ撲滅を目指す「ポリオプラス・プログラム」です。また最近地区の補助金の話をよくいたしますが、それは2013年に「未来の夢計画」として世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル、地区補助金、グローバル補助金を導入致しました。

それまでのロータリー財団はプログラムの数が多く使い勝手が悪い、面倒で複雑でわかりにくい等の批判的な意見が多くありました。世界中のロータリアンにアンケート調査をして、もっと地区に色々な権限を移行するとともにロータリアンが財団をより身近に感じられるようにしようということで2005年の国際ロータリー100周年記念に準備委員会ができ、今日に至っております。

この後この地区補助金を士別ロータリークラブでも申請していきたいと考えております。

今回財団の話をさせていただいております資料は2800地区山形県寒河江ロータリークラブ鈴木一作さんの書いた「財団の歴史」から抜粋しております。その中にロータリー財団は嫌いだという話が先輩から出てくる。「最近のロータリーは寄付集めの団体に堕してきた」という言葉をしばしば耳にします。

「私は、ロータリーは寄付集めの団体でもなければ、奉仕団体でもない。奉仕の心を育て、自ら奉仕を実践する立派な職業人を育てる団体だと思っている」

と書いてあります。同感です。またポールハリスが言っていた、すべての事業に対し「動機は純粋か？」これも全くその通りだと思います。ですので財団の資金は世界中で役に立っておりますので皆様のご理解を深めていただき、本日の会務報告といたします。

■幹事報告

■菊地 仁幹事

- 1) 今月11月のロータリーレートは1ドル114円です。
- 2) 北見西ロータリークラブより創立50周年記念誌が届いています。回覧ファイルに入れておきますので、お時間あるまます時にご覧下さい。

■委員会報告

2021—2022活動計画報告

●202—2022活動計画報告＝社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、財団・米山奨学委員会、青少年奉仕委員会、会場監督

●「ファミリーパーティー」のご案内（親睦活動、家族委員会

- ・時：12月13日（月）午後6時より
- ・会場：士別グランドホテル
- ・会費：会員（ご夫人込み）6000円
中学生以上のご家族 1名3000円
小学生以下……無料
（※二次会は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、用意しません）
- ・申込み期限：11月22日まで

11月に結婚日を迎えた会員

小林裕明会員 近井孝義会員

